

# Ang Thong

アーン トーン



อ่างทอง 2 วัน 1 คืน  
ราคาเริ่มต้น 3,400 บาท/ท่าน

2 日 1 泊 3400

パーツ/人から



natnara.nat



062-8595241

1 日目: バンコク - アーン-ton - タースターワット寺院 - バーンバンサデットパレスドールセンター - パーモーク  
ウオラウィハン寺院 - クンインタプラムン寺院 - サンチャオロントンマーケット - ムアン寺院

07.00 時 : バンコクからアーン-ton 県に向けて出発して約 1~2 時間かかります。

09.00 時 : **アーン-ton 県**に到着。**タースターワット寺院**への旅行します。アユタヤ王朝初期の古い寺院で、以前はタースワンナプーム寺院として知られていました。アユタヤ王朝時代の戦争では散歩道だった。ナレスワン王の治世中も、寺院の中に多くの遺物が見つかりました。また、寺院の敷地内には宮殿人



人形のセンターもあります。寺院の中には、村人の崇拜の場として仏陀の遺物を祀った仏塔があります。本堂内には壁画もあります。彼女の殿下のマハチャクリシリントーン王女が物語「プラマハチャノク」でマンゴーの木の絵を描くために来たもの。壁画の手仕事の

イメージです。次に、**バーンバンサデットパレスドールセンター**で粘土から王室人形を作るデモンストレーションを見に行きます。タースターワット寺院のエリア内にあります 2 階建てのタイ風の建物です。上階には王室と王陛下の展示があります。そして 1 階はロイヤルドール製品の展示と販売が行われる場所です。





これは、観光客が粘土から美しい宮殿の人形を作るデモンストレーションを見に来ることを可能にする学習センターになります。次に、アーントーン県の**パモクウォラウィハン寺院**に行きます。ムアンアーントーン地区から 18km、西側のチャオプレー川沿いのタンボンパモク市にあります。タイで最も美しいリクライニ

ング仏像の1つが祀られています。髪の毛のてっぺんから足の先までの長さは 22.58 メートルです。この仏像はスコタイ王朝時代に建てられたと考えられており、驚くべき歴史があります。彼は水に浮かんでラットサドンブアンスアン寺院、それを川の土手に引きずったと言われていました。話すことができる仏像としての涅槃仏についての言伝えもあります。パモク寺院の修道院長であるレコーダー、プラクルパモクムニによる碑文があります。この涅槃仏は古く、寺院と合わせてとても大きくて美しいです。

昼 **：レストランで食事をする**

午後 **：クンインタプラムン寺院**へに旅行します。アーントーンにあるもう1つの古い寺院で、スコタイ王朝時代に建てられたと思われる非常に美しい寺院で、タイで2番目に大きい涅槃仏があります。プラシームアンという名前です。長さは 50 メートルで、サムットプラカン県のバンブリーヤイクラン寺院にあるリクライニング仏に次ぐものです。クンインタプラムンのエリア内には、他の興味深い古代遺跡、すなわち壁の基部を部分的に残しただけのヴィハーンプルアンポルカオもあります。クンインタプラムン像、人間の骨格は、1998 年にもリクライニング仏像エリアで発掘されました。



次に、**サンチャオロントンマーケット**またはウィセツトチャイチャンマーケットに散歩に行きます。ノイ川のほとりにあるこの古いコミュニティは、100年以上



にわたって活気に満ちた市場でした。こ

れを古代の市場にする。それでも人々の魅力とライフスタイルを最大限に維持します。この市場の中には、古い木造家屋、古いホテル、精米所、食料品店、中国とタイの薬局、店の過去痕跡があります。今ではほとんど見られない昔ながら

のスタイルでアレンジされています。また、中国の神社のように復元された古い神社である関羽神社もあります。次に、古代寺院のムアン寺院に連れて行って。1687年に末アユタヤ王朝時代に建てられたとされています。アーントーン県にある。美しいお寺で、遠くから大きくて美しい黄金の仏像を見ることができます。これはヤイお坊さんまたはプラプッタマハナワミンサーグガヤニーシーウィセツチャイチャンです。ラップ幅62メートル、高さ93メートルの世界最大の仏像、構築に最大16年かかりました。



夕方 : **レストランで食事をする。**

19.00時 : ブアルアンブティックリゾートでチェックイン。お部屋入って荷物をしまう、自自由行動休みます。

2日目: ターイット寺院 — チャイヨウオラウィハン寺院 — クルアチャイヨ土産物店  
— アイアンマンハウスコーヒー評議会 — バンコク

朝 : **ホテルのレストランで朝食を食べます。** 食事の後、ホテルからチェックアウトするため荷物をしまう。次に、1761年に建てられた**ターイット寺院**に旅行します。こ



の地域では、もともとは寺院が建てられたときにクンインタプラムン寺院の建設に使用されるレンガを作る場所だったと考えられています。そのため、

「ターイット寺院」と呼ばれていました。本堂の中には、ペットお坊さんという名前の主要な仏像が祀られています。そして、精舎に祀られているカオお

坊さんこれは200年以上前のアユタヤ王朝時代に建てられた仏像です。また、寺院の特徴はプラタットチェディシーフォトン外観はランガー・アユタヤとラタナコーシンのアートスタイルの八角形のチェディで、とても美しいです。腐敗した古い仏塔を取り替え、仏陀の遺物を収めるために建てられました。次に、**チャイヨウオラウィハン寺院**または**ケトチャイヨ寺院**に旅行します。（または、そのエリアに表示される名前はケトチャイヨ寺院です。）もともとはアユタヤ王朝時代から建てられたラット寺院でしたが、誰が建てたのか明確な歴史はありませんでした。ラカンコシタラム寺院のソムデップラ  
ブダチャン（トー・プロム・ランシ）が（当時、彼はまだプラテープカウィーの階級を保持していましたがはラマ4世の治世中または1857年から1862年頃にこの寺院に大きな仏像を建てました。その結果、それ以来、チャイヨウオラウィハン寺院は有名



になりました。「プラマハプッタピム」または「ルアンポルト」は、アーントーンや近隣の地方の人々が高く評価している神聖な仏像です。チャイヨウラウィハン寺院の精舎に祀られています 仏陀の外見は、瞑想の姿勢で、あぐらをかいて、膝のサイズが膝頭8ワ－7インチのラッタナコシンの芸術です。

昼 : レストランで食事をする。

午後 : クルアチャイヨのお土産屋さんでお土産を買いに旅行します。



次に、[アイアンマンハウスコーヒー評議会](#)でバンコクに戻る前に、鉄遇人の芸術作品を見たり、コーヒーを飲むと写真を撮ったりする旅に出かけます。このカフェに足を踏み入ると、店先の入り口に巨大な鉄の人形がそびえ立つトランスフォーマーの領域に入ります。インテリアは、往古コーヒーショップのように配置された椅子、テーブル、鉄で作られたさまざまな機器で飾られています。村人が集まってコーヒーを飲み、朝のニュースを話し合う場所。これがこの場所が「コーヒー評議会」と呼ばれる理由です。ハイライトは、ここにジュラシックワールドを持ってき



てたスーパーヒーロー、ロボット、恐竜など、さまざまなアイアンアートパレード  
を見ることです。彼らの有名なメニューはフレンチローズティーとチョコレート  
で、普通の食べ物を芸術作品に変える職人の道具の形で作られています。

16.00 時 : アントン県を出発してバンコクに戻ります。約 1~2 時間かかります。

17.30 時 : 安全にバンコクに到着

### サービス率

	値段
一人様あたりの開始価格	3,400 バーツ

**このサービス料金には以下が含まれます。**

- ルームサービス料
- VIP エアコン付きバン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1 本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- ポリシーに従った旅行傷害保険費用 1 人あたり 50 万バーツの医療費、または死亡した場合、保険会社の条件により、1 人あたり 1,000,000 バーツが上限です。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1 部屋あたり 2~3 人）

**このサービス料金には含まれていません。**

- 客室内のミニバー（該当する場合）と個人的な費用 リストに指定されているもの以外。
- 菜食主義者、ビーガン、またはイスラム教徒のための食事料金。
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料。
- バン予約料
- Vat 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり 300 バーツです。